



コロナ禍の中、14年前を回想

みずほ20会

コロナ禍の中、2019年から19期生名称（みずほ20会）の活動を止むを得ず現在中止しているところです。

そんなこともあり、今回の学友会だよりの新企画に14年前初参加で臨んだ体育祭の思い出を掲載することにしました。



平成20年4月にみずほの学びの扉を叩いた67名、あれから14年の歳月が過ぎました。

4年間過ごした活動記録から初めて臨んだ「体育祭1学年の応援団踊り」ソーラン節の写真をこの度の企画に掲載をお願いしました。懐かしく、思い出いっぱいの1ページを回想しているところです。

19期生 藤原 敏行

20期生の活動報告

みっきい21会

20期生（学友会会員数30名）でつくる「みっきい21会 写真部」の写真展を毎年2月の中旬に、緑が丘町中の「さんさんギャラリーオアシス」で開催している。同会は20期生の有志10名で結成。メンバーのほとんどが卒業後に写真を始めたものばかり。代表の川端さんの指導のもと、各自が自由に撮影した作品を展示している。初回は卒業後6年を経過した2018年（平成30年）で、今年で6回目になった。きっかけは、卒業後の親睦新年会の情報交換から生まれ今日に至っている。次年の開催計画は、市の撤去方針により、ギャラリーの中断を余儀なくされ現在検討中です。



初回は卒業後6年を経過した2018年（平成30年）で、今年で6回目になった。きっかけは、卒業後の親睦新年会の情報交換から生まれ今日に至っている。次年の開催計画は、市の撤去方針により、ギャラリーの中断を余儀なくされ現在検討中です。

20期生 坂本 昭義

雑感！

MKD24・にしの会



小生もいよいよ傘寿（80歳）！

何もせぬまま人生の終末期をむかえる年齢になるんですね。否、最近高大のあの体育館での講座にて、人の生き方は前向きにとらえ100歳まで生きるんだとの信念を持つべきと教えられたばかりでした。というのも、3年前の2020年4月に高大再入学の第1期生となり現在3年のパリパリ？の大学生なのです。再入学をしてじっくり学生生活を楽しもう、ボケ防止になり暇つぶしの有効活用と思い始めましたが、入学即コロナ禍になり1ヶ月以上の休学やら、各行事も中止になってしまいました。そのうえ、新入生が17名、次年度の新人も9名という高大始まって以来の少なさ。我々(平成23年入学)と比べると雲泥の差です。必然的に学生自治会の運営も役員の負担が増えるとやらで各行事もGG大会と大学祭の2つのみで、かつての5大行事の運動会や1泊バス旅行もなくなり、何か寂しい思いがしてなりません。



しかし、今の在学生の感覚では現状の行事で当たり前というところですよ（コロナ禍ということもあるのでしょう）確かに時代が変わりつつあるように思えてなりません。

80歳の大台に突入した自分と70歳前後の高大生とはやはり年代が違っていると感じざるを得ません。

最後に、高大も3～4年後、これから始まる中央公民館の建て替えに伴う新しい4～5階

建てのビルに移転予定とのこと、レトロ感覚のある昔懐かしい校舎から新ビルに移り高大も新しく再出発の時期を迎えます。

ますます発展されんことを祈るばかりです。

23期生 三木 清

28期 原 学さん【瑞宝小綬章】を受章



28期の原学さんが、令和4年秋の叙勲で【瑞宝小綬章】を受章されました。関税行政事務功勞の受章で大変な榮譽です。

原さんは、「はからずも受章の榮に浴し身に余る光榮なことと恭悦しています。これもひとえに長年に亘って先輩を始めとする皆様から頂いたご指導ご厚情の賜と深く感謝いたします。

また、妻には長年に亘り支えてもらったことに感謝の気持ちを深くしております」と話されています。

28期生 西垣 正秀



瑞宝小綬章



原 学さん

Wonderful 30 (29期)

親睦行事

西山牧場⇒三田屋本店⇒人と自然の博物館
⇒かねふく・めんたいパーク

10月5日秋晴れの中、28名が久しぶりに会ってバター作りや自然を学び美味しい食事等、楽しい時を過ごしました。



卒業後、初めての日帰り旅行



12月15日(木)グラウンド・ゴルフ大会と忘年会

天候にもめぐまれ、30名が集まりグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。忘年会では、高大や他の大学院に進んだり、もう一度1年生から学んだり、卒業して自由にしたり等、様々な皆さんの近況を報告し合い、すてきな時を過ごせました。

29期生 尾崎 通昭

大学の思い出

大学時代で懐かしく思い出すのは、体育祭とGG大会です。私たち28期生は、平成29年に入学して、その年の体育祭では「1年生は例年第4位が定位置」というのが伝統なのに、準優勝してしまったのです。

学年カラーがグリーンであったことから、当時の小池都知事と同じく「グリーン旋風が吹いた」と騒いだのを覚えています。

しかし、先輩からは「空気を読めよ!」と言われたものです。

「春季スポーツデーGG大会」は、平成30年2年生では惜しくも準優勝。そして、翌年の令和元年3年生の時は、ついに優勝しました。盛大に祝勝会を開催するなど、大変盛り上がりました。

同じく3年生の体育祭では、最後の「紅白玉入れ」で逆転され、残念ながら涙を呑んで準優勝となったことも忘れられない思い出です。

体育祭やGG大会、大学祭などの全校行事は、学生同士の団結や交流、思い出づくりに欠かせないと思います。コロナ禍で入学生が減少し、運営担当者のご苦労も多いと思いますが、継続して頑張ってもらいたいと思います。

28期生 椿原 博和



「まなびの郷みずほ」の移転計画

市は「中央公民館等複合施設基本構想」を発表、この中で高齢者大学、大学院は、中央公民館跡地に整備する複合施設に集約されます。詳細は以下のとおり。

・集約する施設

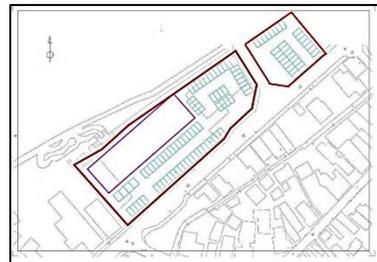
中央公民館、市民活動センター、高齢者福祉センター、高齢者大学、同大学院

・複合施設の概要

- ① 延床面積 約 4,600 m² (4階建程度を想定)
- ② 敷地面積 4,826 m²
- ③ 駐車台数 約 100 台 (本町駐車場を含む。)
- ④ 概算事業費 約 18 億 6 千万円

・供用開始 令和 8 年度

※現在、複合施設を整備するためのサウンディング型市場調査を実施中



三木市高齢者大学の愛称

みっきいシニアカレッジ

三木市高齢者大学の愛称を市民に募集し、92件の応募の中から高齢者大学運営委員会において、「みっきいシニアカレッジ」に決定しました。

第 19 回学友会総会のご案内

日時：2023 年 4 月 15 日 (土)
11:00~

場所：まなびの郷みずほ
参加申し込み

各期理事を通してメール、申込書

※ 懇親会は開催いたしません。

※ お弁当、お茶を配布します。

※ 申込締切り：3月31日(金)

詳細は別紙の案内をご覧ください。



第 15 回総会の様子

学友会入会説明会を開催

— 20 名が入会 —

1 月 10 日 (火) 27 期役員が出席して高齢者大学 4 年生 (第 30 期生) に学友会の説明を行い、入会を勧誘しました。

本年卒業の 30 期生は 24 名で、その内 20 名の皆さんに入会いただいています。



熱烈歓迎

編

集

後

記

今回の「学友会だより」は、初めての企画として、学友会各期の活動状況や大学の思い出など、会員の皆さんから原稿を募集して編集しました。



第 3 回役員会